



©2003 松竹株式会社/朝日新聞社/住友商事/衛星劇場/IMAGICA

## 珈琲時光

2003年/カラー/35mm/103分

監督:ホウ・シャオセン/出演:一青窈、浅野忠信、小林稔侍、余貴美子、萩原聖人

山手線・京浜東北線・高崎線・都電荒川線の情景を活かした傑作。小津安二郎生誕100周年記念として作られた。東京に住む陽子は妊娠したが、結婚する気はないと両親に告げる。現代的な家族関係を繊細な日常描写で綴る。

4.7[土]11:00 14[土]14:00 22[日]14:00



## 遠い一本の道

1977年/カラー/35mm/ビスタ/113分

監督:左幸子/出演:井川比佐志、左幸子、市毛良枝、長塚京三、磯村健治、西田敏行、大滝秀治

北海道室蘭本線の追分駅保線区で働く鉄道員と家族のドラマ。SL(蒸気機関車)が見もの。国鉄で保線の仕事に30年間打ち込んできた市蔵は、合理化の波に翻弄されながらも鉄道マンとしての誇りを持って生きてゆく。

4.1[日]14:00 14[土]11:00 21[土]14:00



©1958 松竹株式会社

## 彼岸花

1958年/カラー/118分/デジタル修復版(DCP)での上映

監督:小津安二郎/出演:佐分利信、山本富士子、有馬稲子、久我美子

女優たちが豪華競演した小津安二郎初カラー映画。東京駅風景で始まり、ラストに山陽特急かもめ号が走る。娘の縁談に気を揉む父親と、自分で結婚相手を決める娘、結婚をめぐる親子間のすれ違いをユーモラスに描く。

4.8[日]14:00 15[日]11:00 22[日]11:00



©1951 松竹株式会社

## カルメン故郷に帰る

1951年/カラー/86分/デジタル修復版(DCP)での上映

監督:木下恵介/出演:高峰秀子、小林トシ子、井川邦子、佐野周二、佐田啓二、笠智衆

日本初のカラー映画として撮られたミュージカル喜劇。今は無い軽便鉄道「草軽電鉄」が活躍する。天真爛漫なストリップ・ダンサーのカルメンが東京から北軽井沢に帰郷して大騒動が巻き起こる。

4.8[日]11:00 15[日]14:00 21[土]11:00

企画展連携上映  
鉄道が印象深く映される名作映画を上映します。

# 鉄道風景のあろ



## 蜂の巣の子供たち

1948年/モノクロ/35mm/スタンダード/86分

監督:清水宏

出演:島村俊作、夏木雅子、御庄正一、久保田晋一郎、岩本豊

戦後の混乱期、下関駅から始まるロードムービー。山陽線の汽車や沿線風景が登場する。復員した青年は身寄りがなく茫然としていたが、下関駅で出会った浮浪児たちとともに定住の地を探して大阪まで旅をする。

4/1[日]11:00 7[土]14:00

# 2018.4.1[日]から4.22[日]の土日

4月より午前の上映開始時刻が〈11:00〉〜に変更になります。

※開場は15分前(混雑状況により開場時刻が早まる場合があります)

	11:00	14:00
4/ 1[日]	蜂の巣の子供たち	遠い一本の道
4/ 7[土]	珈琲時光	蜂の巣の子供たち
4/ 8[日]	カルメン故郷に帰る	彼岸花
4/14[土]	遠い一本の道	珈琲時光
4/15[日]	彼岸花	カルメン故郷に帰る
4/21[土]	カルメン故郷に帰る	遠い一本の道
4/22[日]	彼岸花	珈琲時光

ホール客席数:270名/自由席/入替制

【入場料金・1作品につき】当日券:一般600円、高校・大学・65歳以上500円、小中学生400円(未就学児、障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者無料)

### 企画展のご案内

## 中井精也 鉄道写真展 笑顔あふれる「ゆる鉄」ワールド

展

2018年4月7日(土)~6月24日(日)

鉄道写真家・中井精也の代表作「1日鉄!」および「夢と希望の三陸鉄道」から写真約200点を展示します。

観覧料 一般600円 65歳以上・大学生・高校生450円 中学生以下無料

2018.4.7-6.24

### 【チケット販売時間/当日券のみ】

●朝の販売時間は10:00~(12:00まで) ※午前・午後の2回分とも販売

●昼の販売時間は13:00~(15:00まで) ※午後の1回分のみを販売

川崎市  
市民ミュージアム

〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)  
TEL:044-754-4500 FAX:044-754-4533 <http://www.kawasaki-museum.jp>  
武蔵小杉駅からバスで約10分/溝の口駅からバスで約20分

※当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの方は等々力緑地内駐車場(有料)をご利用ください。駐車料金ご利用の割引等はございません。

